

盲目のカメラマン……。 奇跡の物語



映画「幸橋」サポーター募集！

幸橋

さいわいばし

仮題

今回の映画製作にかかわる募金協力をお願いいたします。

ある日、写真撮影中にビル7階の高さから墜落し全身骨折で瀕死の状態に……。一命は取り留めたものの失明し体中に大ケガを負った夫。“死”を望んだほどの絶望……。それを希望に変えてくれたのは妻だった。間の中で口も利けず身動き一つできず、死ぬことさえできなかったとき……。二度と光を取り戻せないと思ったとき、足を切断すると医師に宣告されたとき。常に夫を支え勇気づけた……。それは、妻であった。

これは、伊藤邦明さんご夫妻の実話です。

この映画は、伊藤邦明氏のドキュメントではなく、あくまでもモデルとした物語です。しかし私たちは伊藤氏の壮絶な戦いをモデルとして、忘れかけている夫婦や家族、親兄弟の愛、友情や故郷の素晴らしさを、「絆」の大切さを訴えてまいりたいと思います。そして自分らしい「生き方」とは何か、どんな「障害」にも負けない「生き方」とは何か、自分にしかできない「生き方」とは何かをお互いに考えていければと思います。この物語をできるだけ多くの方々に観ていただき、「生きる」との意味を、「生き抜く」との大切さを伝えていきたいと思えます。また、この映画にご賛同いただき後援をいただく障害者団体に収益の一部を寄付させていただきます。この映画を通して製作実行委員会として何かお役に立てれば幸いです。

【サポーター】
映画「幸橋」製作実行委員会では、今回の映画制作にかかわり、趣旨にご賛同頂ける方に募金をお願いしております。皆様からのサポートが、映画製作活動を大きく支えていきます。
サポートは随時受け付けておりますので【映画幸橋】へのご協力を心よりお願い申し上げます。

募金協力をお願いいたします。

あなたは、

「こころの底からこんなにも

恋人を友達を故郷を、夫を妻を

愛したことがありますか？

〔後援〕

- 社会福祉法人 日本盲人会連合
- 社会福祉法人 日本点字図書館
- 社団法人 長崎県視覚障害者協会
- 国際交流NGO ピースポート

〔企画〕どらま企画
〔製作〕幸橋製作実行委員会
〔制作〕ティーアーティスト

光を失ってしまった・・・邦夫。

夫を支え続けた妻・・・七海。

どんな障害にも負けない生き方とは

2012年春クラシックインを予定

長崎県平戸市口ケ（一部東京）

くあらすじ

長崎県平戸市。

四方を海に囲まれた風光明媚で異国情緒溢れる小さな島。七海は、この島で生まれ育ち多くの友人たちと高校までを過ごす。高校時代は弓道部に所属し、将来有望な弓の名手として期待されていたが、ある事件から弓を持つことをためらうようになってしまった。

七海は高校を卒業すると、恋人・邦夫と共に平戸を離れ上京。邦夫は東京でカメラマンを目指し、厳しい修行にも絶え念願のカメラマンに。七海は、そんな邦夫を献身的に支え二人は晴れて結婚。念願のカメラマンになった邦夫を支えることに生きがいを感じ、毎日幸せな日々を過ごす七海。しかし、その幸せは長くは続かなかった。

ある日、邦夫は大手広告ポスターの撮影中に誤って足を滑らせ高さ20mもあるスタジオの天井から墜落してしまう。一命は取り留めたが、全身骨折・臓器のダメージも大きく昏睡状態が長く続く。事故から3ヶ月、奇跡的に意識を回復した邦夫だが自由が利かない体に加え、カメラマンにとって一番大事な「光」を失うというハンディを背負うことに。全盲になってしまった邦夫は毎日の生活にも張りがなくなり、七海の人生も一変してしまった。二人は東京を捨て故郷である平戸に戻るが、そこでの生活は毎日悶々として二人の仲もギクシャクとして2年を過ぎようとしていた。その間、邦夫はほとんど外に出ることはなかった。

そんなとき、幼いころからの友人隆二と誠が光を失った邦夫に「もう一度写真を撮れ！」と、そして弓を持つことを止めた七海に「もう一度弓を持って！と、無謀ともいえる言葉を口にする。そんな友人たちの言葉に戸惑いと苛立たしさを感ずる邦夫。そして、悩み続ける七海。

ここから新たな二人の葛藤がはじまる……。

チャリティー映画

映画収益の一部を「協力いただいた障害者団体に寄付をしていく」チャリティー映画”として取り組んでまいります。

バリアフリー上映

上映の際には障害者を持った方も映画を楽しめるように「字幕・副音声付バリアフリー上映」にも取り組んでまいります。

【サポート費（一口）】※何口でも結構です。

個人：10,000円／法人：30,000円

※協力費として個人の方からの3,000円も受付けます。

【振込先】

みずほ銀行祖師谷支店
映画幸橋製作上映委員会
(普通)1088160

※振込みの際にはカタカナ明記しかされませんので、出来ましたら当アドレスへご連絡先をメールいただくと幸いです。

※振込み手数料につきましては、大変恐縮ではございますが、各自ご負担戴きますようお願い申し上げます。

映画「幸橋」製作実行委員会 / sgi0505@yahoo.co.jp

〒106-0031 東京都港区西麻布2-10-7 来山ビル4F

03-3486-5097 / 090-5445-4163